

# 長野県職員採用選考（社会人経験者）の概要 （2021年度 第1回）

## ★ 制度のポイント

- 年齢制限なし！ 👉 59歳まで受験可能
- 特別な公務員試験対策は不要！
  - 👉 第1次考査は「SPI3(能力検査)」 + 「自己セールスシート」
- 東京都内でも受験可能！
  - 👉 長野県内2会場（長野市・松本市）に加え**東京会場を設置**
- 1年に2回のチャンス！ 👉 選考考査は4月・9月の年2回実施予定

## ■ 受験資格及び試験内容

区分	行政（一般枠）	技術系職種
受験年齢 (採用時)	～59歳（年齢制限なし）	
職務経験年数等	大学卒5年以上 短大・専修学校卒7年以上 高校卒9年以上 上記以外12年以上	[社会福祉・心理・施設管理・農業・総合土木・林業・化学・薬剤師・保健師] 左記の経験年数に加え、職務遂行に必要な資格・免許や特定の職務経験が必要
1次考査	SPI3(能力検査のみ)	民間企業の採用試験でも使われる択一式試験 <ペーパーテスト形式>
	自己セールスシート	職務上の経験や実績等についての記述式筆記考査
外国語資格等の加算	保有する外国語資格（英語、中国語、韓国語）のスコア等に応じて、1次考査の点数に加点を行います。	
2次試験	・論文考査 ・口述考査（個別面接）	

※詳細については受験案内をご覧ください。

## ★ 職務経験年数が足りない方は・・・

大卒程度試験が受験可能（35歳まで）

※行政A[一般方式]は教養試験・専門試験、技術系職種はSPI3・専門試験

👉 **事務職を希望する29歳以下の方は、同じ方式の大卒程度試験「行政B[SPI方式]」が受験可能！**

## ■ 第1次考査の内容

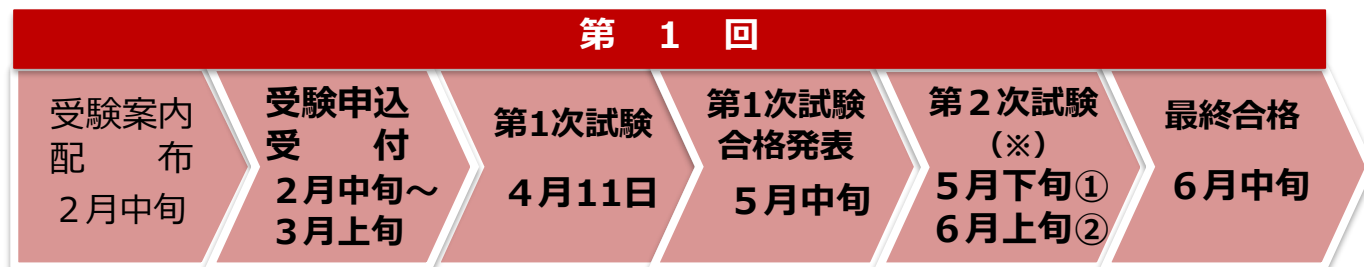
考査方法	配点 (最低基準)	内 容
<b>SPI3 (能力検査)</b> (70分)	400点 (※)	言語的理解力、数的処理能力、論理的思考力についての択一考査 (民間企業の採用試験でも使われる択一式考査) <ペーパーテスト形式>
<b>自己セールス考査</b> (90分)	400点 (200点)	職務上の経験や実績等についての記述式筆記考査 (自己セールスシートの内容は第2次考査の参考資料としても使用します)
合 計	800点	外国語資格等の加算を行った上で、合計点の上位者から <b>第1次考査合格者を決定</b> 。(ただし、SPI3(能力検査)と自己セールス考査で合格に必要な最低基準をそれぞれ満たす必要があります)

※受験者全体の成績状況により決定

## ■ 第2次考査の内容

考査方法	配点 (最低基準)	内 容
<b>論文考査</b> (90分)	250点 (100点)	一般的事項についての論文考査
<b>口述考査</b>	750点	個別面接・適性検査
合 計	1000点	<b>第2次考査の合計点の上位者から最終合格者を決定</b> 。 (ただし、論文考査と口述考査で合格に必要な最低基準をそれぞれ満たす必要があります。)

## ■ 最終合格までのスケジュール・プロセス



※第2次考査は2回実施します。(第①回は適性検査及び論文考査、第②回は個別面接を行います。)

- ・ 受験案内は、原則、県ホームページから取得してください。
- ・ 第1次考査会場は、長野市、松本市及び東京都です。第2次考査会場はすべて長野市です。(詳細は受験案内に記載)

**9月にも第2回の考査実施を予定しています。**

(詳細は7月頃お知らせします。)